

2022年2月10日
SCSKニアショアシステムズ株式会社

「がんじゅうさびら表彰」健康づくり事業所部門でグランプリを受賞

SCSKニアショアシステムズ株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 社長:横山 峰男、以下 SCSKニアショアシステムズ)は、2023年1月21日に沖縄県健康づくり表彰(がんじゅうさびら表彰 健康づくり事業所部門)で、グランプリを受賞しました。

1. 「がんじゅうさびら表彰」について

「がんじゅうさびら表彰」は、2040年までに県民の平均寿命世界一を目標に掲げた「健康長寿おきなわ復活プロジェクト」の一環として、県と経済団体、保健医療・福祉団体・学校、労働団体、マスコミ、市民団体など73団体で構成される「健康長寿おきなわ復活県民会議」において提案され、創設されました。

「がんじゅうさびら表彰」は、職場の従業員に対して健康づくりを実施している企業や事業所を対象とした「健康づくり事業所部門」と地域に根ざした健康づくりを実施している地域や団体を対象とした「健康づくり地域活動部門」の2つから構成されております。

県内で職場や地域において積極的に健康づくりに取り組んでいる団体を知事表彰し、その活動を広く紹介することにより、健康づくり活動の展開とその活動への関心をより一層高めることを目的に実施しています。



写真左下から、 沖縄県保健医療部 保健衛生統括監 新城 光雄様
SCSKニアショアシステムズ 執行役員 木村 茂生
浦添開発センター 島袋 千秋
写真左上から、 浦添開発センター 石川 美幸
南風原開発センター 部長 宮城 利之

2. SCSKニアショアシステムズの取り組み内容

IT サービスに携わる SCSK グループは、業界に先駆けて 2012 年から「働き方改革」に取り組んでいます。2015 年には「健康経営の理念」を明文化しており、8 年連続「健康経営銘柄」選定等、多くの社外からの評価を受けています。

SCSK グループの 1 社である SCSK ニアショアシステムズでは、働き方改革の一環として、スマートワークチャレンジ施策を実施し、社員の月平均所定外労働時間 20 時間以下と年次有給休暇 20 日取得を促進し、仕事とプライベートの両立を推進しています。加えて、健康診断受診率 100%の実施と産業医、看護職による判定結果フォロー、健康ポータルサイトを活用した健康イベント(ウォーキングラリー・健康結果改善チャレンジなど)への参加を推奨し、健康経営を推進しています。

当社は働きやすい職場づくりを継続して、誰もが充実感を持ちながら働くとともに、家族や地域と関わり合う時間や、個人の時間を持てる健康で豊かな生活を送るための活動を今後も尽力してまいります。

SCSKニアショアシステムズ株式会社について

SCSK ニアショアシステムズ株式会社は、SCSK グループのシステム開発会社として、SCSK グループ各社の IT サービス業務を国内 11 県 12 拠点(岩手、秋田、福井、石川、神奈川、長崎、大分、宮崎、鹿児島、熊本、沖縄)で行っており、首都圏からの大きな仕事を地方でも担える、場所にとられない働き方を推進しています。

<https://www.scsk-nearshore.co.jp/>

SCSKグループのマテリアリティ

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。

社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。

本取り組みは、「いきいきと活躍できる社会の実現」に資するものです。

- －働きやすい職場を通じた、人材育成、地域活性
- ・SCSKグループ、経営理念の実践となる 7 つのマテリアリティを策定

https://www.scsk.jp/news/2020/press/management/20200428_2.html

本件に関するお問い合わせ先

SCSKニアショアシステムズ株式会社

管理部 人事課 東田、津志田

TEL:03-6772-9090

E-mail: jinji@scsk-nearshore.co.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。